

注目！ アスリート

かごしま国体・かごしま大会が開催される
2020年に向けて、活躍が期待される選手を
ご紹介します。

燃ゆる感動 **かごしま国体**
—— 第75回国民体育大会 ——

2020
10月開催

燃ゆる感動 **かごしま大会**
—— 第20回全国障害者スポーツ大会 ——



全国障害者スポーツ大会
グランドソフトボール(視覚)

※ソフトボールのルールに準じて行う球技



いちき串木野市在住
高部 龍輔 選手

H30年度全国障害者スポーツ
大会1位

3年ぶりの全国大会で初優勝

グランドソフトボールを始めて9年
目で、現在は主将を務めています。守備
位置はショートで、難しい状況判断を
求められる場面もありますが、やりがい
を感じています。今年はチーム一丸と
なって頑張ってきた結果、3年ぶりに
出場した全国大会で初優勝すること
ができました。念願の全国優勝だった
ので、本当に嬉しかったです。

かごしま大会へ向けて

早くも2年後に迫ったかごしま大会。
まだこの強豪チームが勝ち上がって
くるか分からないのですが、グランド
ソフトボールはチームプレイなので、全
員一致団結して、一試合、一試合、一球
一球に集中して勝ち進んでいき、地元
での優勝を目指したいです。そのため
に、日々の練習や試合を通じてチーム
の実力を磨いていこうと思います。



国民体育大会
綱引き



薩摩川内市在住
西園 輝 選手

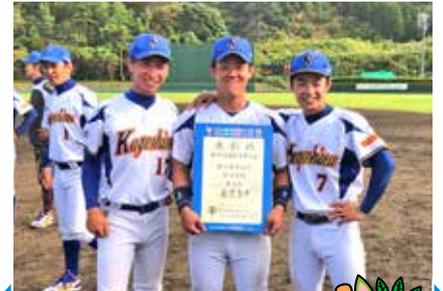
H29年度県綱引き選手権1位
H28年度県綱引き選手権2位

競技中は兄弟のような一体感

初めて競技綱引きを見た時の感動
を忘れられず、みんなと一緒に綱を引
きたくて、チームの門をたたきました。
競技綱引きは人との感情の共有が
魅力で、先輩は兄のような、後輩は弟
のような、そんな感覚になるスポーツ
です。

市大会から全国大会へ 練習で着実に力をつけて

はじめは市大会で隣町のチームに勝
てず悔しい思いをしましたが、5年越し
で優勝。しかし、昨年初めて全国大会に
出場し、全国レベルとの差を感じました。
上位のチームに勝利するのは並大抵
の努力では難いため、全国大会の次の
日から、今までの倍の練習量で訓練し
ているところです。地元甑島のみなさん
の熱い声援に応えられるように、一生
懸命頑張っていきたいと思っています。



国民体育大会
軟式野球



鹿児島市在住
崎山 貴斗 選手

H30年度国民体育大会6位

最後まで勝敗は分からない

小学校1年生の頃、兄の影響で野球
を始めました。野球の魅力は1発逆転
があること。ゲームの最後の最後で大
量得点もあり得るため、試合が終わる
まで勝敗が分からない所が面白いと
思います。

試合に出られる嬉しさ、 試合に勝つ嬉しさを噛みしめて

高校生の時、甲子園を目指してい
ましたが、県大会決勝で敗退。その後、
社会人野球に参加したものの、2年
間試合に出られず、引退も考えまし
た。今年が最後と決めて腹をくくり
練習に打ち込み、ようやく思うように
プレーができるようになり、試合にも
出られるようになりました。試合に出
られる嬉しさ、試合に勝つ嬉しさを
忘れずに、これからも練習を続けて
いきたいです。

問い
合わせ先

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局 Tel.099-286-2874

かごしま国体・大会

検索